

東京都住民基本台帳人口移動報告（令和6年）

－ 結果のポイント －

総務省統計局が公表した「住民基本台帳人口移動報告 2024 年（令和 6 年）結果」から東京都の移動者数について、移動状況のポイントをまとめました。

1 移動者数

区市町村の境界を越えて移動した者の数は 1,323,660 人 前年比 1.4%増

- 令和 6 年における東京都の区市町村間移動者数は 1,323,660 人で、前年比 18,095 人（1.4%）増
うち、日本人の区市町村間移動者数は 1,136,313 人で、前年比 12,205 人（△1.1%）減、
外国人の区市町村間移動者数は 187,347 人で、前年比 30,300 人（19.3%）増

＜移動者数内訳＞

他道府県間： 843,623 人（日本人 744,657 人、外国人 98,966 人）
都内間： 466,611 人（日本人 390,605 人、外国人 76,006 人）
その他の移動者数： 13,426 人（日本人 1,051 人、外国人 12,375 人）

（時系列表第 1 表）

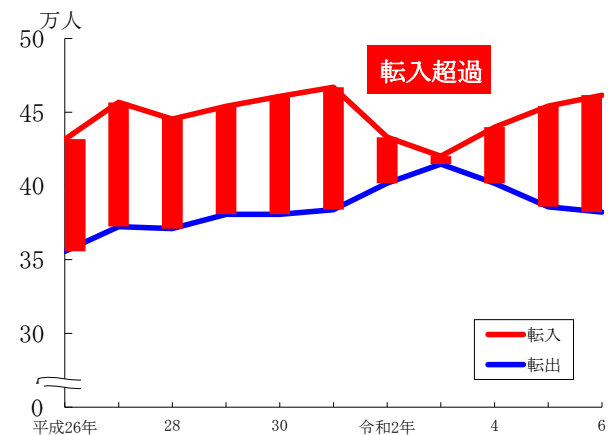
注）その他の移動者数は、移動前の住所地不詳の者の数

2 他道府県との移動状況

転入超過数は 79,285 人で前年と比べ増

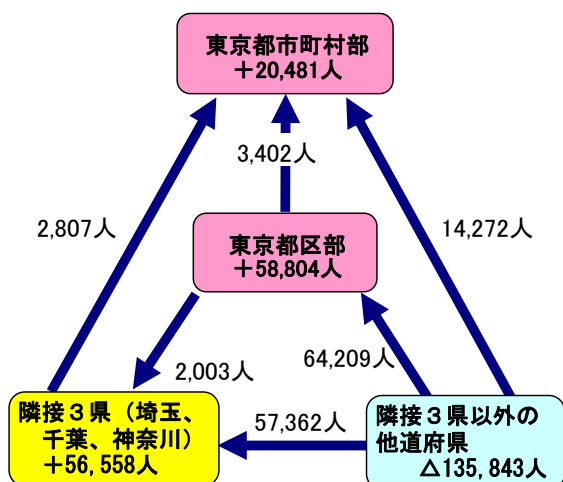
- 他道府県との移動者数 843,623 人のうち、
転入者数は 461,454 人
（日本人 407,610 人、外国人 53,844 人）
転出者数は 382,169 人
（日本人 337,047 人、外国人 45,122 人）
- 転入超過数（転入者数－転出者数）は 79,285 人
（日本人 70,563 人、外国人 8,722 人）
前年比 11,000 人増
（日本人 12,074 人増、外国人 1,074 人減）
- 隣接 3 県（埼玉・千葉・神奈川県）との間では 7 年ぶりに転入超過となり、転入超過数は 804 人、
うち、日本人は、5 年ぶりに転入超過となり、転入超過数は 484 人、
外国人は、2 年連続で転入超過となり、転入超過数は 320 人

図 1 他道府県との移動者数の推移（平成 26 年～）



（統計表第 4 表、第 10 表、時系列表第 1 表、第 6 表、図 1）

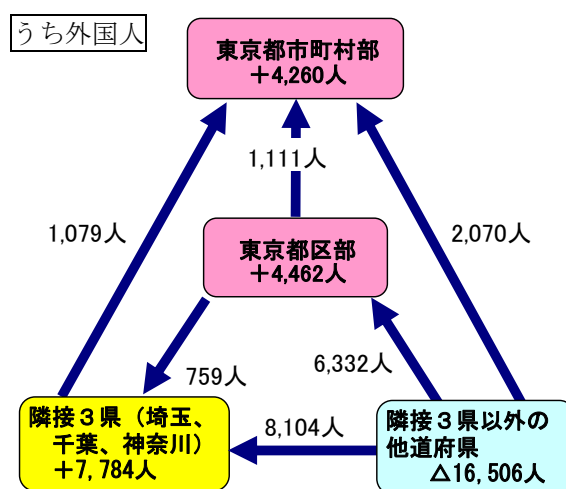
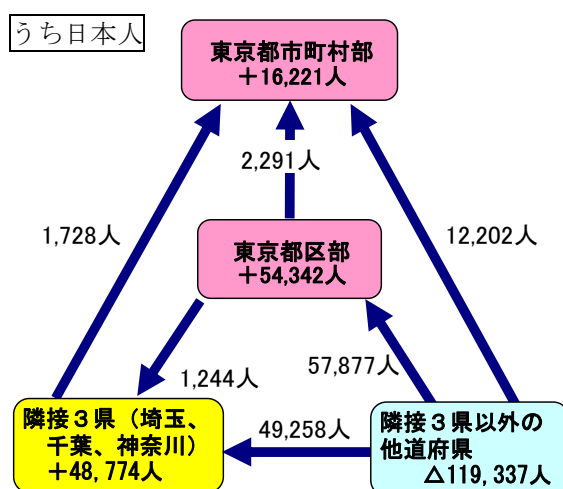
図2 隣接3県及び他道府県と都内間の移動状況



注1) □内の数値は、□内の地域の令和6年の転入超過数
 転入超過数＝転入者数－転出者数
 (転入超過数が△(マイナス)は転出超過)

注2) 矢印の数値は始点側から終点側への令和6年の転出超過数

注3) 隣接3県、その他の道府県の数値は、総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告2024年(令和6年)結果」より引用



3 都内間移動の状況

区部と市町村部間では区部が3,402人の転出超過

- 都内間移動者数は466,611人(日本人390,605人、外国人76,006人)

<内訳>

区相互間: 309,199人(日本人248,315人、外国人60,884人)

区部と市町村部間: 94,400人(日本人83,665人、外国人10,735人)

市町村相互間: 63,012人(日本人58,625人、外国人4,387人)

(統計表第10表、時系列表第8表、図2)

4 他道府県との年齢階級別移動状況

転入超過数の最も多い年齢階級は20～24歳

- 転入超過数の最も多い年齢階級は20～24歳の64,070人、次いで25～29歳の24,706人、15～19歳の14,286人
- 転出超過数の最も多い年齢階級は0～4歳の4,398人、次いで60～64歳の3,760人、55～59歳の3,044人

(統計表第11表)